食育支援事業

親子お魚教室

10月24日(土)に「親子お魚教室」を本会にて開催しました例年より参加人数を減らして実施し、県内の親子8組16名が参加しました。

県漁業協同組合連合会 宮内 和一郎さん(お魚マイスター) から「かごしまの魚」についてお話していただいた後、「カンパチ」の解体実演を見学し、魚のさばき方などを教えていただきました。その後、一人一匹ずつ「あじ」をさばき、魚のムニエルやホイル焼きを調理しました。







参加者アンケートより

の底児島県の角のことについてのことが、初めて知ることが別くてとてもおもしろかたです。その他にも、問題され、これがらどうな、てしまるかなども自分で考えながら開くことができました。まくは、指でできることにとてもおどろきました。今日のお魚教室は初めての参加でしたが、とても分がりすび、楽しむことができたので、今日のことを生活に生かし、打来に役立てたいと思います。おりがとうごと、して、また参加したいです。

食のふるさと探検隊

11月21日(土)に「食のふるさと探検隊」を実施しました。例年より参加人数を減らして実施し、県内の親子21組44人が、伊佐市の農場で「白銀のねぎ」の収穫体験をしました。

また、ねぎの生産者の方からねぎの生産についてや農業についてのお話もしていただきました。

その後、昼食会場に移動し、ねぎを使ったスープや焼きたてのピザをいただきました。









参加者アンケートより

スーパーで、、も見、てんかる木丁で、大門、の火模な体験し、そんをないる。 大きないない ありゃかかり ヤ皮なっ 人走の 万度ないなくなかるとしていまる。これには、かんこと、まる。

参加させていただいて、とても良かたです。

ネギが収穫出来るまで、半年かかるなんて、知りませんでした。

今日からは農家さんに成調しながら野菜を

食がたいと思います。ありがとうごご"ました。とのがもないしかたです。